

磐城時報

日六廿
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字 日金五圓
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

簡易保險最高額 七百圓に増額

十月一日から制度改正

國民大衆の要望に應ずる爲 割引する
簡易保險制度は十月一日より因に平局では十月一日事業
り左の通り改正されるが、逓創始記念日早朝、局長以下
信省では現下の非常時經濟從事員一同縣社子銀倉神社
國策に即應すべく去る二月に參拜し皇軍の武運長久並
以來全國郵便局を總動員しに保險年金加入者の長壽祈
保險、年金報國運動を實施 願及戰歿勇士の慰靈祭を執
中の關係もあり右改正を機行の外區内一市四ヶ村に立
とし大募集を實施する由で、看板、ポスターを掲出と共に
ある。

藝妓酌婦を種に 千數百圓を詐欺

二名四倉署に捕はる

福島、茨城、で顔見世詐欺

四倉署で同町新町旅人宿 町藝妓置屋常盤屋事町議吉
鈴木屋事鈴木カ方止宿水田壽三郎氏方から七百圓で
戸市外吉田村前科三犯山家藝妓の世話するから玉抜料
新作(五六)四倉町現川町渡五十圓、旅費十圓を貸せと
邊辰五郎(四七)の兩名を去稱して六十圓を騙取取麻郡
る二十二日檢査取調てゐる。猪苗代町藝妓置屋大吉樓方
が同人等は去る四日同町新町抱え藝妓ひな子(一九)さん

秋分の稲作況

神谷農試分場の調査

神谷村農事試験分場では、實施される商店施行に關し
の程稻作秋分作況を發表し法規の内容及精神等に付同
た、それによると二百十日 法の違反等なき様經濟警察
から秋分前日までの氣象は 官より説明を受けるべく九
平均氣壓二十二度六、降水 月二十六日午後六時から平
量百四十四ミリ、日照時 警察署會議室に於て懇談會
九十四時で水稲はこのため を開催されることになった
出穂、開花、成熟共に良好 が業者多數出席されたとい
で出穂期は平年より稍遅延 してゐるが成熟は好成績で
してゐるが成熟は好成績で ある、母丈、莖数は平年よ
り劣り作況は稍不良である 大豆も大體水稲作況と同じ
で目下の作況は不良である

風呂で溺死

大浦村大字上仁井田字九反 坪磐城セメント工業所職工
力衛四男(三三)は去
る二十三日午前九時頃見
る幸江の姿が見えぬので
附近を捜査した處社宅前
の十六日平市役所を訪れ左

懇談會

商店法の
平商工會では來月一日より

着衣のまま、飛込んで 溺れる子供を救助

平署で表彰方申請

小名濱町下町金成留吉方船た、平署で人命救助で表彰
大工鈴木春藏(三八)同町古方を申請した
港漁船機關士 南部行雄(十
九)の兩君は去る二十一日
朝八時頃同町榮町魚市場前
築港附近で作業中同町古港
芳太郎二男作山健三(五)が
五校の聯合兒童陸上競技大
會二十七日午前九時から植
田校に開催される

陸上競技

植田方部

入山青年總會 優良團員を表彰

入山青年團では二十五日自
治會館に總會を開き滿洲移
民地を視察した岩井東日記
者の日本の大陸發展と滿洲
問題と題する講演があり、
終つて左記優良團員二十一
名を表彰した

組合結成

横山留吉、三村武志、松
島友義、大橋義光、遠谷
保、樋口義志、遠藤七郎
根本萬吉、尾形利信、柳
田茂、太田守、伊藤正、
大原利、藤井五郎、本田
富雄、越與一、吉田今朝
治、渡邊由松、寺山光義
久保田三郎次、漆光、鈴
木一郎

中野上等兵の 玉川村葬

玉川村では、滿國境で戦死
した同村岡小名出身松太郎
氏二男上等兵中野良平君の
村葬を二十八日午後一時か
ら小學校で執行する

大脇檢事 國防献金

大脇檢事大脇英夫氏は
村葬を命ぜられたので二
好問村出身元赤井保線手

鐵道派遣員 團體に寄附

鐵道派遣員
團體に寄附

學童競技延期

平商工會では來月一日より

水戸遠征軍 成績不振

下山田權一氏は水戸運輸事
務所管内二十名の一名に選
ばれて鐵道省北支派遣員と
なつて出發したが赴任に際
し左の如く郷里の團體に寄
附した
★十圓好問統後會、★十
圓好問小學校、★十圓愛家
谷青年分團、★五圓國婦
愛谷分團
二百米で五着に入つた

自動車に衝突し 兩脚を骨折

四倉町新町下町新妻隆近學校で出征遺家族慰安と資
(四二)は二十五日午前十一
時頃双葉郡久濱町江の網地
内國道を自轉車に乗つて四
倉町に來る途中双葉郡野
村淺見川自動車業根本徳廣
方運轉手根本一良(二六)の
運轉するトラックに衝突左
右腰骨を骨折全治四ヶ月の
重傷を負つた

平商庭球 豊島に惜敗

平商學校庭球部では二十
四日水戸市に開かれた關東
北中等校大會に出場したが
第三回戦に豊島師範と對戦
惜敗した

神谷村で 遺家族慰問

神谷村在郷軍人分會では二
十六日午後七時から同村小

玉川の茶目 滿洲で捕はる

市内飯治町藝妓屋玉川事國
府田直良氏方抱藝妓茶目事
雲藤たか子(二二)は去る十
日お座敷から前借千三百圓
を踏み倒して逃走したが二
十日滿洲國新京警察署に捕
はれた旨平署に通知があつ

地理研究教授 青沼市長静養

青沼市長は腰痠のため二十
六日から五日間勿來町白米

電話の御知らせ
此程電話三番新設致しました

四倉町新須賀町
漁業家 賀澤寅五郎
電話三番

御引立ヲ乞フ

安田生命 代理店

井上茂作
平市五丁目
電話六六番

冬品會の第一線に立つ

子供帽子 — 中折帽子

最新型……豊富陳列

ツルヤ
電一四〇

吉田眼科院
平市紺屋町(電話六八番)

内科 レント
小兒科 ゲン科

四倉町(電話三十番)

吉田醫院
醫學博士 吉田正

産科
婦人科
花柳病科

井坂醫院
平市田町(電話五五九番)

耳鼻咽喉科

大和田醫院
平市南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

債券 賣買
金 融

質物一般 多田井商店
平市大工町

電話五九一
振替仙台一五三九

花柳病科 專
泌尿器科 門
皮膚科

診療 午前八時ヨリ
午後九時マデ

平市田町(電話六九二)

江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

内臓外科
エツキス光線

産婦人科 醫學士 黒澤廣

平市田町

安齋醫院
電話四五七

平病院
電話六四一

院長 醫學博士 鈴木定藏
副院長 鈴木定藏
佐藤幾要司
高橋俊幸

内科 部長
小兒科 部長
皮膚泌尿器科 部長
物理療法科 部長
藥劑科 部長

診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ従事ス
往診時間 (急患ハ此ノ限リニアラス)
病室完備 入院隨時【自炊ノ便アリ】
入院料一日 二等室圓參拾錢

吉本孝平
鈴木定藏

元東京市教育局學校衛生技師
醫學博士 岡田道一先生著
育兒法と牛乳の用ひ方

定價一部十錢ですが赤ちやんのあるお母様
方に無料で差上げ度いと思ひます
御希望の方は左記へ御申込下さい

岡田ミルクプラント
電話五一番

配給所 湯本、綴、四倉

外科一般 レントゲン科
内臓外科 泌尿器科

北川外科
平市新川町二七

醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
電話四六四番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
醫學士 鈴木正男

平市田町藤田女學校前
(電話五八番)

外科 花柳病専門

入院隨意

平市六丁目

木村外科醫院
電話三〇九番